年間授業計画 新様式例

高等学校 令和5年度（１学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術　　科 目： 音楽Ⅰ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年　　音楽選択者

教科担当者：神山 耕平

使用教科書：（ MOUSA ）

教科 芸術　　の目標： 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育む

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する特質について理解し、表現するための技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを味わうことができる。

【学びに向かう力、人間性等】互いの存在、表現を認め合い、高め合う力を育成する。

科目 音楽Ⅰ　　の目標： 生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことが出来るようになる。	主体的、協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	歌唱	校歌 のばら	○				【知識・技能】 きちんとした発声を意識しているか。 【思考・判断・表現】 曲想に合った音色で歌っているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	ボディーパーカッション	Plymouth Rock		○	○	○	【知識・技能】 曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能，及び他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け，表している。 【思考・判断・表現】 音色，リズム，速度，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 曲想と手拍子や足踏み，音色や奏法との関わり，及び他者との調和を意識して演奏することに関心をもち，主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
2学期	ギター 弾き語り	カントリーロード 日曜日よりの使者 夢の中へ		○			【知識・技能】 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な，曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。 【思考・判断・表現】 音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 曲想と音色や奏法との関わりに関心をもち，主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組も	○	○	○	15
	鑑賞	ハイスクールミュージカル				○	【知識・技能】 音楽の特徴と他の芸術との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽の特徴と他の芸術との関わりに関心をもち，主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	5
3学期	合唱	あなたへ	○				【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な，他者との調和を意識して歌う技能，及び合唱の表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し， それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わ りについて考え，どのように歌うかについて表現意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 曲想と音楽の構造や歌詞，文化的・歴史的背景との関わり，合唱による表現の特徴，及び各パートや指揮者の役割に関心をもち，主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。				5
											合計 41